

2. 平成22～25年度の主な活動実績

(1) リクルート等の実績

1) 平成23年1月～26年3月までの母親参加者数(最終リクルート数)

	13,134人(全国：103,106人)
① 22年度(23年1月～3月)	192人
② 23年度(23年4月～24年3月)	1,530人
③ 24年度(24年4月～25年3月)	4,227人
④ 25年度(25年4月～26年3月)	7,185人(リクルート終了)

2) フォローアップ活動

妊娠初期～生後1ヵ月については、医療機関や当センターのRCにおいて回収状況などの進捗管理を実施し、生後6ヵ月～3.5歳は当センターにおいて、回収状況の確認、質問票への記入漏れをチェックした。

その際、メンタルチェック等で気にかかる回答がある場合は、参加者に直接電話連絡をとり、近況の確認や育児相談等に応じた。

(2) 調査推進のための活動

調査開始前から、市町村及び関係医療機関などに本調査の意義などを説明し、協力体制づくりに努めた。調査開始後も、県民に周知を図り、参加者の協力を得るため、広報活動に力を注いだ。

また、エコチル調査に関する意義を理解してもらい、認知度を高め、1人でも多くの妊婦さんに参加いただくよう、様々な活動を展開した。

1) 市町村訪問

- ・ 調査開始時に県内全市町村を訪問し、調査に対する理解と協力を求めた。
- ・ 東日本大震災以後、毎年原発事故被災市町村(南相馬市・双葉郡8町村)を訪問し、子どもの生活環境の聴取及び調査推進等に係る支援要請

2) 医療機関訪問

- ・ 調査開始時に、産婦人科52協力医療機関を訪問し、調査に対する理解と協力を求めた。

- ・平成25年度：52医療機関を訪問し、リクルート数確保の依頼からリクルート期間終了に至る周知に努めたほか、小児科基幹7病院に対して、詳細調査に係る理解と協力を求めた。

3)地域運営協議会開催

- ・22年度：2回、23年度：3回、24年度：4回、25年度：5回

4)RC代行研修実施

- ・22年度：3回、23年度：5回、24年度：19回、25年度：9回

5)イベント等開催

- ① 23年度：参加者を対象に「よみきかせ&エコチルコンサート」を開催
(3月10日：福島市)
- ② 23年度：医療機関スタッフ及び参加者を対象に「放射線に関する講演会」を2回開催
(7月4日、10月9日：福島市)
- ③ 24年度：県民及び参加者を対象に「エコチルコンサート」を2回開催
(10月28日：本宮市、11月3日：福島市)
- ④ 25年度：エコチルコンサート4回開催
(6月15日：会津若松市、7月13日：いわき市、11月10日：郡山市、11月16日：福島市)
：キャラクター「こぼちる」の発表と命名者の表彰式
(11月10日郡山市におけるコンサート会場)

6)ふれあい会開催

- 24年度：県北地域参加者の0.5歳児及びその親を対象に3回実施
(6月6日、8月29日、12月19日：福島市)
- 25年度：県北地域参加者の0.5歳児及びその親を対象に3回実施
(4月17日、8月28日、12月18日：福島市)
- 県北地域参加者の1.5歳児及びその親を対象に2回実施
(6月2日、9月25日：福島市)

7) 広報活動

- ① マスコミでのPR
 - ・ テレビ・ラジオ・新聞・地域情報誌等にCM記事の提供と広告の掲載
- ② ニュースレター発行
 - ・ 参加者向けの「ふくしまエコチル新聞」を発行
(23年度：2回、24年度：2回、25年度：1回)
- ③ 市町村広報誌等への記事掲載(23年度：5回、24年度：12回、25年度：8回)
- ④ 活動報告書の発行
 - ・ 市町村向け：「エコチル★活動報告」(25年度：9回)
 - ・ 協力医療機関向け：「エコチル★だより」(25年度：12回)
- ⑤ 市町村・各種団体イベントへの参加
 - ・ 福島市「健康フェスタ」、ラジオ福島「さくら祭り」等におけるエコチルのブース設置等
(25年度：4回)